



# APEC VIETNAM 2017 ダナン投資促進セミナーin 東京

(平成 29 年 9 月 14 日(木)午後 1 時より、場所:経団連ホール)

本年 11 月、ベトナム国ダナン市で APEC サミットが開催されます。ダナン市は、日本企業の投資促進と誘致を図ることを最重点の課題と位置づけ、誘致活動を積極的に実施中です。弊フォーラムは、フィン・ドック・トーダナン市人民委員会委員長のご相談を受け、本年 2 月、ダナン市と投資促進に係る覚書を締結いたしました。

つきましては、9 月 14 日(木)午後、APEC VIETNAM 2017-ダナン投資促進セミナーin 東京をダナン市と共催にて開催致し、ダナン市への本邦企業の新たな投資展開と進出についてご案内とご提案をさせていただきたく存じます。

ダナン市は、環境を保全しつつインフラの整備等を進めて日越両国の交流を深めながらの持続的な発展を希求している人口 100 万人を超えるベトナム中部を代表する大都市です。アジアの他の大都市と比べても、人々の生活環境が保全され、歴史と文化の香りが豊かで着実に発展している都市です。

日本のかつ文化的な知恵と提案を含め投資交流促進に向けての実務的課題をこなしていく中で、ベトナム国にも制度や考え方の変革を提案し、両国の持続的な win-win 関係を作り出すことができいく、と考えます。

ダナンを中心とした地域への投資促進及び進出についてお考えの本邦企業並びにご関係組織・団体の皆様の幅広いご参加をお願い申し上げます。

平成 29 年 7 月 31 日

一般社団法人 日本ベトナム経済フォーラム会長・代表理事  
井 口 武 雄

**連絡先** 一般社団法人日本ベトナム経済フォーラム

専務理事 藤岡文七、担当 浅田美津子、藤原香澄

住所：〒102-0083 東京都千代田区麴町 3-4-3 シエルブルー麴町 401

電話：03-6380-9424、Fax：03-6380-8000、<http://jvef.org>

## セミナー開催要領

### (1) 日時及び場所

日時：平成 29 年 9 月 14 日（木）、午後 1 時～4 時

場所：経団連会館経団連ホール

〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-3-2

### (2) テーマと主催者

テーマ：ダナン市における日本企業の投資促進について

主催者：ダナン市及び一般社団法人日本ベトナム経済フォーラムの共催

### (3) 進行予定

開会 午後 1 時

主催者ご挨拶

井口武雄 日本ベトナム経済フォーラム会長兼代表理事

来賓挨拶

谷崎泰明 日本台湾交流協会理事長

(元駐ベトナム社会主義共和国特命全権大使)

基調講演 1

APEC サミットに向けて - ベトナムの課題とダナンの魅力

トラン・ヴァン・トゥ 早稲田大学教授

基調講演 2

本邦企業からみたダナン地域への投資の課題

船山徹 日本ベトナム三菱商事事務所社長

基調講演 3

APEC サミット - ダナンの発展と日本の投資への期待と提案

ホー・キー・ミン ダナン市人民委員会副委員長

休憩(パネル準備)

パネルディスカッション(ご講演者及び司会(藤岡文七専務理事))

午後 4 時 終了

### (4) 参加費 無料

事前に**参加申込書(様式 1 (6 頁)、(注))**にて申し込みをお願い致します。(注) フォーラムホームページ (<http://jvfe.org>) にも申込書が添付されております。

### (5) 後援及び協賛(順不同)

後援：外務省、経済産業省、国際協力機構(JICA)、日本貿易振興機構(JETRO)、日本経済団体連合会、日本商工会議所、東京商工会議所、経済同友会、横浜商工会議所、川崎商工会議所、さいたま商工会議所

協賛：調整中

### (6) アンケートへの協力お願いと御連絡事項

- ・ 「ダナン進出・投資検討ご意向に係るアンケート」(様式 2 (7-8 頁)、(注)) にご協力をお願い致します。参加申し込み(様式 1) と共にお送りください。アンケートへの匿名ご希望の場合は、参加申し込みとは別に、別途(メール、Fax 等) お送りください。(注) フォーラムホームページ (<http://jvfe.org>) にもアンケート様式が添付されております。
- ・ APEC サミット - ダナンの “Doing Business with Viet Nam” フォーラムのダナン投資誘致セミナー(ダナン市主催、11 月 8 日(水)、予定)への参加ご案内を申し上げる予定です。

(参考) セミナー出席者のプロフィール (敬称略、順不同)

- ・ 谷崎泰明 : 日本台湾交流協会理事長  
元駐ベトナム社会主義共和国特命全権大使、前駐インドネシア共和国特命全権大使、元外務省欧州局長
  
- ・ トラン・ヴァン・トウ : 早稲田大学教授、早稲田大学ベトナム総合研究所所長、ベトナム首相経済諮問委員、ハーバード大学客員研究員、ハノイ国家大学客員教授、ダナン大学客員教授等を歴任。  
経済学博士(一橋大学): 専門は開発経済学、アジア経済論、ベトナム経済。
  
- ・ 船山徹 : ベトナム三菱商事会社社長  
三菱商事初代語学研修生(ハノイ総合大学卒(1994年)、ベトナム太平洋経済センター(VAPEC)在勤)。ハノイ事務所、マニラ支店、本店経営企画部、総務部秘書室(会長業務秘書)、業務部(市場開発室長)を経て現職。  
Vietnam Business Forum・2017年 Alternate Co-Chairman。
  
- ・ ホー・キー・ミン : ダナン市人民委員会副委員長  
ダナン市共産党常設委員会委員(任期2016-20年)、ダナン市人民評議会評議委員第8期(任期2011-16年)、ダナン社会経済開発研究所所長(任期2008-14年)  
経済博士(金融・貨幣流通)、経営管理修士
  
- ・ 井口武雄 : 一般社団法人日本ベトナム経済フォーラム会長兼代表理事、  
三井住友海上火災保険株式会社シニアアドバイザー  
元三井住友海上火災保険株式会社取締役会長
  
- ・ 藤岡文七(司会) : 同専務理事、(一社)日本リサーチ総合研究所理事長  
元内閣府審議官、対内(外)投資促進担当課長・対策官(旧通産省、旧経企庁)、産業再生機構担当室長、M&A研究会主催(内閣府)、経済財政担当統括官他歴任

別添参考

## ダナン市の投資先としてのメリット

(詳細は、<http://jvfe.org> に掲載)



戦略的な立地・アクセスの良さ

競争的なビジネスコスト

若くて質の高い人材

政府機関によるサポート

理想的な生活環境

Copyright © 2017 IPA Danang. All rights reserved.

### 01 戦略的なロケーション

- ベトナム中部地域の経済ハブとして
- 東西経済回廊の玄関口として
- 日本、中国などアジア各国とつながる貿易港として



1. ティエンサ港から日本への貨物便
  - 東京
  - 横浜
  - 水島 (倉敷市)
  - 博多
  - 神戸
2. ダナン-日本間の直行便
  - 成田-ダナン(ベトナム航空)
3. 東西経済回廊
  - Hue - Quang Tri経由でラオスにつながる。
  - 現在、国境通関手続きの迅速化に向けて、プロジェクトが進行中。

Copyright © 2017 IPA Danang. All rights reserved.

## 02 | 競争的なビジネスコスト

### ❖ レンタル工場

ダナン	ハノイ (タンロン2工業団地)	ホーチミン (タンビン工業団地)
2-3	3-4	3-4

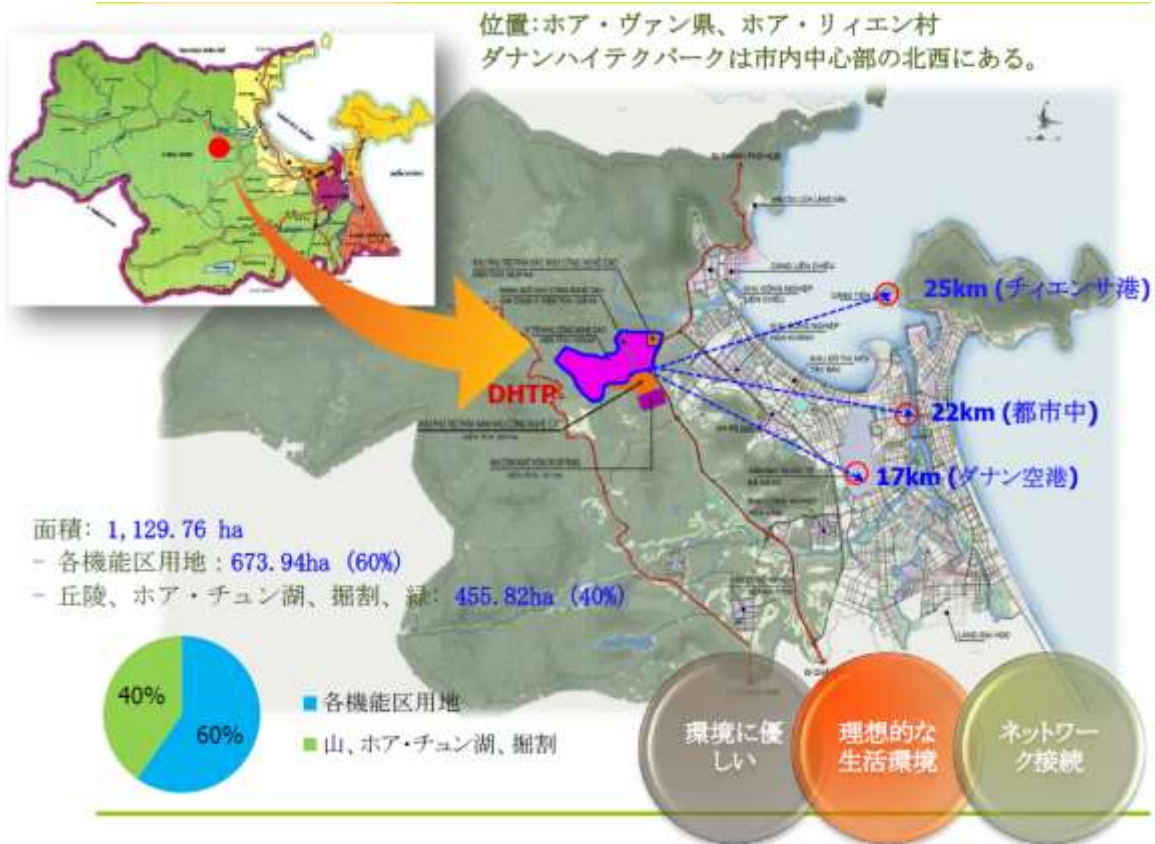
単位: 米ドル/m<sup>2</sup>/月

### ❖ レンタルオフィス

コスト/都市	ダナン	ホーチミン	ハノイ
1等地オフィス	18 (Indochina riverside)	44-46 (Sunwah Tower)	35 (Lotte Centre, Sunred river)
2等地	11-18 (Danang software park tower)	17 (Star Building)	29 (PVI)
3等地	8-10 (Green Plaza)	16 (WASECO)	26 (Indochina Plaza)

単位: 米ドル/m<sup>2</sup>/月

### ダナンハイテクパーク (DHTP) の立地と規模



(様式1)

## ダナン投資促進セミナーin 東京

(平成29年9月14日(木)午後1時~4時、経団連会館経団連ホール)

### 参加申込書

下記に必要項目をご記入の上、FAX、E-mail 又は郵送にて、平成29年9月11日(月)  
(必着)までにお申込みください。

当方にて確認後、整理番号と共にご連絡申し上げます。

【お申込み先】 **FAX : 03-6380-8000、E-mail : info@jvef.org**

郵送の場合は、下記の弊フォーラム宛にお願いいたします。

申込日 年 月 日

御氏名			
御社名			
御所属		御役職	
電話		E-mail	
御連絡先		参加者数	

一般社団法人日本ベトナム経済フォーラム

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-4-3 シエルブルー麹町401

電話番号：03-6380-9424 FAX番号：03-6380-8000

E-mail : jvef0906@oasis.ocn.ne.jp

(様式2) ダナン進出・投資ご検討に関するアンケート

このアンケートは、御社（団体）がダナンへの投資を判断される（に進出する）際に、「どのような事項を重視されるか」について、また、既にダナン（及び他のベトナム域内）に投資をされている企業（団体）におかれては、「どのような課題を克服できれば投資を一層展開していただけるか」についてお伺いするものです。いただいた内容を踏まえ、投資促進及び企業誘致の観点から、それらの課題を乗り越えるべくダナン市当局他ともよく相談・調整を行い、皆様の御期待に沿えるよう努力致します。また、当該アンケートの概要は、とりまとめ、ご協力いただいたご関係の皆様にご連絡申し上げます。いただいた内容は主催者の目的以外には一切使用せず、個々の内容は第三者に一切開示いたしません。  
 よろしくご協力をお願い致します。

平成29年7月31日

一般社団法人日本ベトナム経済フォーラム会長兼代表理事  
井口武雄

～ダナン進出・投資ご検討に関するアンケート～

貴社（団体）名および（業種） （匿名可）	(業種: )	(お願い) 匿名の場合、業種の明記をお願い致します
(フリガナ) 御名前 （匿名可）	( )	匿名でも結構です
御連絡先	(メール・アドレス、電話あるいはFax番号)	ご連絡先はご記入いただけますようお願い致します。 (内容等の確認のため)
質問1. 御社（団体）は、現在、ダナンで事業活動を行われていますか。	1. ダナンで事業を行っている。 2. ダナンでは行っていないが、ベトナムの他地域で行っている。 3. ダナンを含めベトナムでの事業展開を検討している。 4. その他	(ご回答は、この欄に番号をご記入ください)
質問2. 御社はダナンに投資あるいは進出の御意向をお持ちですか。	1. ダナンでの事業展開（投資）を考えている。 2. ダナンを含めベトナムでの事業展開を検討しており、条件が合えばダナンにする。 3. アセアン地域の中で、適切な場所に投資、進出することを検討している。	(同上)  (1.及び2.の場合の投資規模感) 概ね 億円

質問3は、次ページにあります。

質問3. 御社(団体)は、現在、どのような環境あるいは条件を整えば、ダナンへの投資を行うべくご検討あるいはお考えいただけますか。

次の11項目の中から、特に重視されるものを3つご指摘(○)ください。また、3つを超える重視項目には△をお願いします。それらの具体的内容についても右欄で教えてください。

重視する項目 (番号に、○又は△)	具体的内容例	左の具体的内容とその理由 (数字選択もしくは記述)
1. 税の減免	① 法人税(投資優遇税制) ② 所得税 ③ その他の税	
2. 人材の確保・育成	① 工場等設置(増設)の際の従業員確保への支援 ② 従業員育成・研修への支援 ③ 職業訓練所の整備とその能力向上 ④ (ITスタッフ養成に向け)大学情報学部等の強化 ⑤ 日本語教育の質向上	
3. 交通・流通インフラ整備	① 市内(環状)バス路線 ② 市中央から工場地域へのバス路線等(BRT等) ③ 旅行者向けバス・サービス ④ 流通インフラ(港湾、倉庫、鉄道、主要道路等)	
4. 生活等環境インフラの改善	① 上下水道、廃棄物処理等生活環境インフラ ② (外国人向けを含めた)病院 ③ 外国人向け中長期宿泊施設 ④ 市内の歩行者専用道路、オートバイ用駐車場等	
5. 工業地域のマネジメント・優遇策	① 工業域内の小規模販売、部外者侵入、違法駐車等の禁止 ② インフラ等使用料の減免(投資優遇策) ③ 土地使用料の減免(投資優遇策)	
6. 工業地域インフラの改善	① 下水道・廃水処理能力の向上 ② (IT企業等のための)オフィスの建設、設立 ③ 電力の安定供給(突然の停電防止) ④ 工業域内の植樹等環境維持	
7. 税関等手続きの円滑化・簡素化	① (コンピュータ利用等)税関手続き ② 当局の連絡・情報等の時間的余裕をもった提供 ③ 外国人の就労許可手続き ④ 社会保障申請手続き	
8. 中小企業育成支援	① 地域支援産業育成のための財政的支援 ② 工業地区全てに政府の財政支援計画の適用	
9. 従業員への支援	① 企業従業員のためのワンストップの支援デスクの設立(行政手続き、職務上のアドバイス、家族支援等の情報) ② (産休後の辞職防止等のため)託児所の設置 ③ 現地従業員向け住宅整備	
10. ダナンの制度及び情報提供	① 投資促進のためのワンストップ処理機能の強化 ② ダナン市周辺地域との連携強化 ③ 計画的、戦略的な都市インフラ整備の強化 ④ 防災対策の強化 ⑤ ダナンの街としての魅力の積極的な周知と関連インフラ整備(立地、観光、コンベンション都市、生活環境等)	
11. 国全体の外国投資受け入れ策の改善	① 投資登録制度の改善(投資期間50年あるいは70年) ② 企業の撤退、業態変更への対応等におけるリスクの低減 ③ 知的所有権問題への対応 ④ 金融システム(外貨の利用、融資制度等)の複雑さ ⑤ 投資や企業経営に係る諸手続きに想定外の費用が掛かること	
ご意見欄		

お忙しいところ、ご協力大変ありがとうございました。

アンケート回答送付先メール: [info@jvef.org](mailto:info@jvef.org)、Fax: 03-6380-8000

事務局: 一般社団法人日本ベトナム経済フォーラム事務局宛の郵送でも結構です。

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-4-3 シェルブルー麹町401 TEL 03-6380-9424、Fax 03-6380-8000